

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、シャットネラ属が最大で0.001細胞/mlと非常に低密度ながら確認されました。

※（宿毛湾中央、ヒロウラ及び一切田及の海水1ℓを1000倍に濃縮して検鏡しています。）

調査時間 (9:27~10:41) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモトイ*1	シャットネラ属 *1
宿毛湾中央 下図① 透明度 10m	0	18.98	32.38	7.31	0.000	0.000	0.000
	5	20.82	34.73	6.53	0.000	0.000	0.000
	10	20.59	34.75	6.44	0.000	0.000	0.000
ヒロウラ 下図② 透明度 7.5m	0	19.27	32.89	6.99	0.000	0.000	0.000
	5	20.76	34.72	5.98	0.000	0.000	0.000
	10	20.71	34.8	6.24	0.000	0.000	0.001
一切田 下図③ 透明度 7m	0	20.09	33.65	6.85	0.000	0.000	0.000
	5	20.66	34.71	6.31	0.000	0.000	0.000
	10	20.69	34.82	6.5	0.000	0.000	0.000
真珠 下図④ 透明度 11.5m	0	20.12	33.92	7.22	0	0	0
	5	20.93	34.75	7.01	0	0	0
	10	20.78	34.76	6.81	0	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

関係者各位

宿毛漁業指導所

貝毒プランクトンの調査について

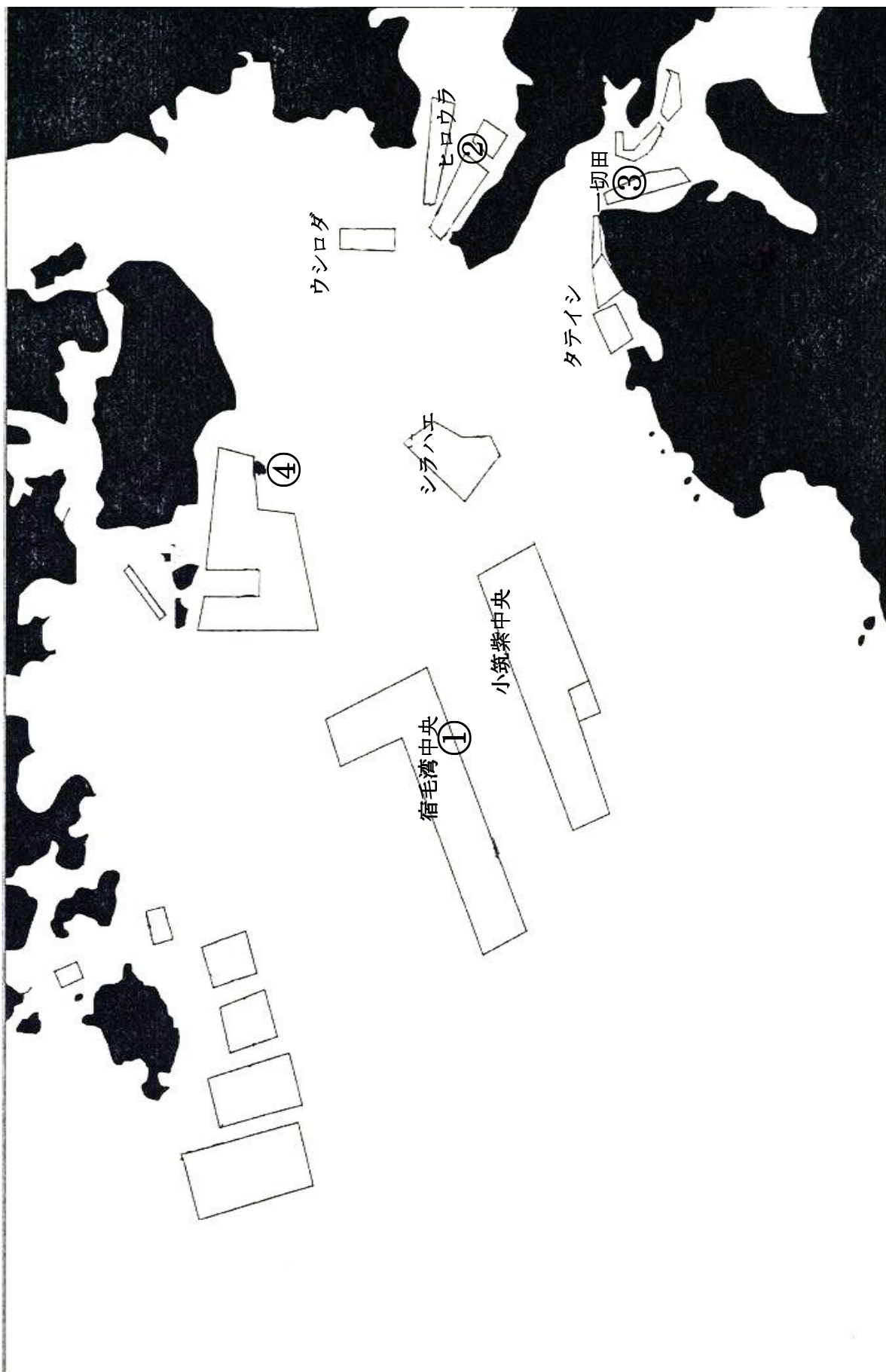
本日、貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータム及びアレキサンドリウム属が最大で0.004及び0.006細胞/ml、下痢性貝毒の原因種であるディノフィシス属が最大で0.001細胞/mlと非常に低密度ながら確認されました。

※（宿毛湾中央、ヒロウラ及び一切田及の海水1ℓを1000倍に濃縮して検鏡しています。）

調査時間 (9:27~10:41) 採集地点	水深 (m)	ギムノディニウム カテナータム*1	アレキサンドリウム属*2	ディノフィシス属*3
宿毛湾中央 下図①	0	0.000	0.000	0.000
	5	0.000	0.006	0.000
	10	0.000	0.000	0.000
ヒロウラ 下図②	0	0.000	0.000	0.000
	5	0.000	0.000	0.000
	10	0.004	0.000	0.000
一切田 下図③	0	0.000	0.004	0.001
	5	0.000	0.000	0.000
	10	0.000	0.000	0.000
真珠 下図④	0	0	0	0
	5	0	0	0
	10	0	0	0

*2：麻痺性貝毒の原因種

*3：下痢性貝毒の原因種



宿毛湾中央 ①

小筑紫中央

シブハチ

ウツロダ

マエバシ ②

マエダ ③

マエダシ